

計画事業番号	00803	事務事業名	コミュニティ施設整備事業	担当部署	市民環境部市民課	電話	2303
--------	-------	-------	--------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	北広島市住民集会所備品整備費補助規則、北広島市住民集会所補修費補助規則			
事務事業開始年度	昭和55年		個別計画等	-			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章) にぎわい・活力のあるまち	
	(第 2 節) 市民参加・協働の推進	
	(施策 3) 公益活動の促進	
2 対象	地区住民センター及び住民集会所(町内会等が所有する住民集会所を含む)	
3 目的と内容	地区住民センター等の老朽化した備品の計画的な更新、各住民集会所の維持管理団体(自治会等)が整備する備品等に対する補助及び町内会所有の住民集会所における規模の大きい補修工事費用を助成し、コミュニティ活動の場の維持に努める。	
4 実施内容(手段)	28年度まで	地区住民センター等の備品更新 住民集会所の備品整備に対し、予算の範囲内で補助 町内会所有の住民集会所補修費整備に対し、予算の範囲内で補助
	29年度	地区住民センター等の備品更新のほか、住民集会所の備品整備に対し予算の範囲内で補助することにより、コミュニティ活動の向上を図る。 ・住民集会所備品整備費の助成 会議用テーブル、椅子、ストーブ、物置、灯油用ホームタンク

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
地区住民センター等の備品購入 住民集会所備品整備費の助成 住民集会所補修費の助成	地区住民センター等の備品購入(オープンレンジ、掲示板、パンフレットラックの購入) 住民集会所備品整備費の助成(会議用テーブル、ガス湯沸器、ガスコンロ、ストーブ、電気パネルヒーター、ブラインド、冷蔵庫)	地区住民センター等の備品購入 住民集会所備品整備費の助成	地区住民センター等の備品購入 住民集会所備品整備費の助成	地区住民センター等の備品購入 住民集会所備品整備費の助成 住民集会所補修費の助成	地区住民センター等の備品購入 住民集会所備品整備費の助成 住民集会所補修費の助成	地区住民センター等の備品購入 住民集会所備品整備費の助成 住民集会所補修費の助成	地区住民センター等の備品購入 住民集会所備品整備費の助成 住民集会所補修費の助成

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	地区住民センター等の備品の計画的な更新、各住民集会所の維持管理団体が整備する備品等に対する補助及び町内会所有の住民集会所における規模の大きい補修工事費用を助成する。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			993		1,000		1,000		1,000	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	993		1,000		1,000		1,000	
	① 合計	993		1,000		1,000		1,000		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	1,680	0	1,680	0	1,680	0	1,680	0	
総事業費①+④			2,673		2,680		2,680		2,680	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①地区住民センター備品整備件数	件	3			
	②住民集会所備品整備費補助件数	件	10			
	③					
	④					
成果指標	①					
	【指標の定義(算式等)】					
	②					
	【指標の定義(算式等)】					
	③					
	【指標の定義(算式等)】					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	地区住民センター・住民集会所は市の設置条例に基づくコミュニティ施設であり、備品購入のおよそ半額を補助しているため、受益者負担は適正であると考えられることから、妥当性や有効性・公平性は確保されている。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	2	市内には地区センター5施設及び集会所47箇所があり、ここ数年、計画(予算)以上の要望があることから、備品の老朽度合や緊急性などにより優先順位を決め、予算の範囲内で事業を実施しているが、要望に対応できる予算の確保が課題である。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	集会所備品の老朽化が進んでおり、更新要望が増えているため、今後事業予算の増額が必要である。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	コスト削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】

法律の義務付けあり

法律の義務付けなし

【民間活力の活用性評価】
(事業担当部局が評価)

民間等での実施または市民等との協働が可能である。

民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号	803
--------	-----

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	住民集会所備品整備費補助金		
交付先の名称及び代表者名	北広島団地第1住区集会所 外40団体	設立年	-
構成員(団体)数	41団体 (29年3月末現在)		
交付先団体等の活動目的	住民集会所を運営・管理し、コミュニティの円滑化を図る。		
交付先団体等の活動内容	住民集会所を運営・管理(備品購入等を含む)		
事務局の状況(28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

区 分		27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	376	899	900	
	団体負担金	394	1,011	900	
	繰越金				
	収入合計(B)	770	1,910	1,800	
支 出	備品購入費	770	1,910	1,800	
	支出合計(C)	770	1,910	1,800	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		49%	47%	50%	
補助・交付金の対象経費(項目)		すべての経費	すべての経費	すべての経費	
補助・交付金の対象経費(金額)(D)		752	1,798	1,800	
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		50%	50%	50%	
補助・交付金の算出根拠		備品整備費が補助基準額を上回る場合は補助基準額の2分の1、下回る場合は備品購入費の2分の1を交付する。			